

プライベートエクイティ

HCアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者
加入協会

関東財務局長（金商）第430号
一般社団法人資産運用業協会

人+産業金融=成長
成長を支える投資の原点へ

<https://www.fromhc.com>

2026.5.12



上場株式(市場モデル)の特徴

上場(パブリック)とは、社会全体に共通する契約関係を意味する。投資家層は個人投資家を含めて広範。上場株式は、公開資本市場において市場価格で取引され、投資家は売買を通じてリスクを管理。しかし、効率性の低い資本市場では、流動性に対してプレミアムを支払う必要があり、資本市場の機能不全に対して脆弱であり、過度な時価評価による不必要なボラティリティに直面するリスクがある。

プライベートエクイティ(関与モデル)の特徴

プライベートの本質は、市場における売買可能性がないため私的関係の中での積極的関与にあり、投資家はプロフェッショナル投資家に限定。プライベートエクイティの投資家は、簡単に保有銘柄を売却できない故に、経営陣との協働を通じて企業価値の向上を目指し、積極的な経営関与によって問題を解消させる。また、市場に流通していない特徴から、資本市場の短期的な評価に左右されず、経営の自由度が高い。

プライベートエクイティの役割

通常の融資手段では対応できない事態に対して柔軟な資金供与が可能であるほか、プライベートエクイティの重要な役割として、第一に、企業再編を急ぐ事態などにおいて、企業(売り手)に時間の節約と金額の確定という価値を提供すること。第二に、「ハンズオン」、つまり非公開企業の議決権を握り、企業価値の向上に向けて投資先が抱える課題や経営の改善に向けて提案を行うこと、または外部的専門家や銀行、投資銀行など様々なリソースを提供すること。企業は自社で情報を収集するために巨大なコストがかかるが、プライベートエクイティには情報と各社の知見が集積していることで効率的に課題解決することが可能。

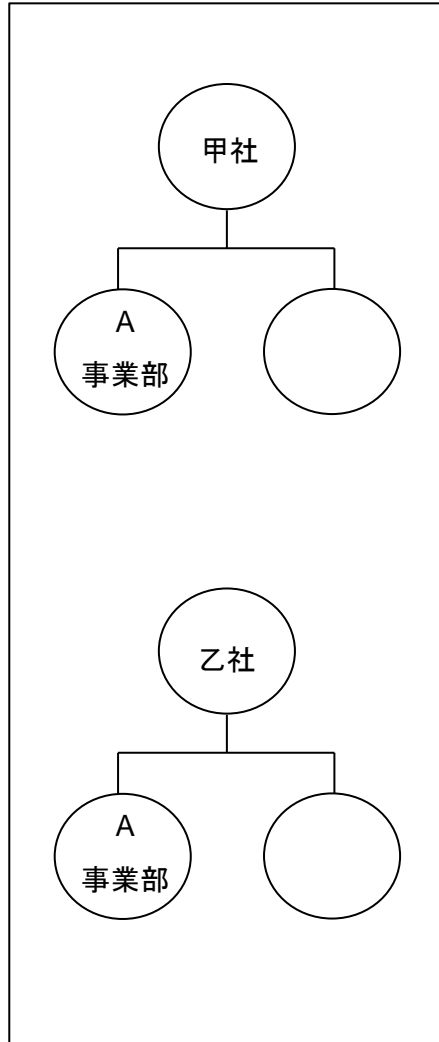
ベストオーナー論

ベストオーナー論の要諦は、事業の成長余力は所有者が規定するというもの。複数事業を保有する場合の企業経営において、どの事業が中核であるかを分析することが肝要。他社に委譲したほうがより合理的であると考えられる事業については、より良いオーナーへ移転されるべきで、プライベートエクイティファンドはその橋渡しの役割を担う。

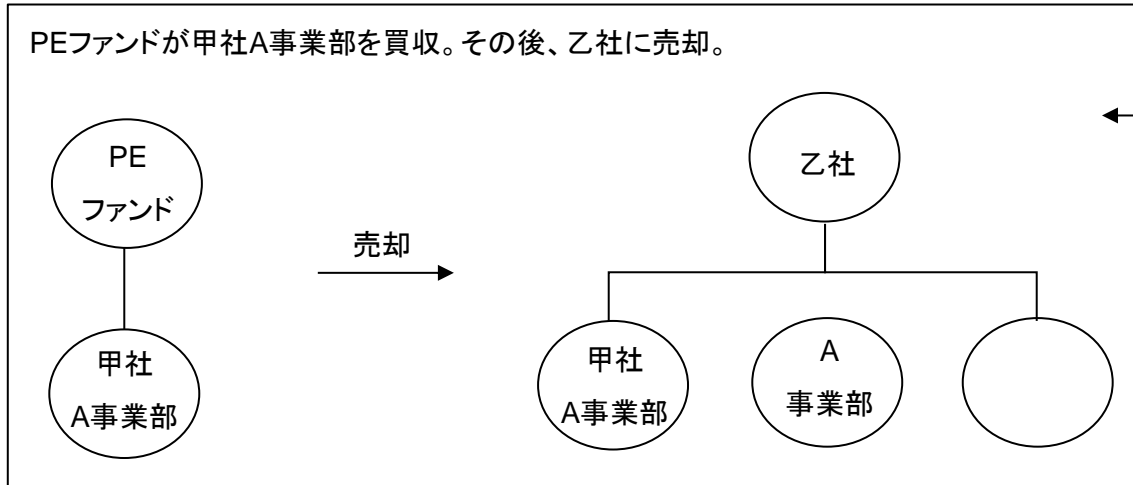
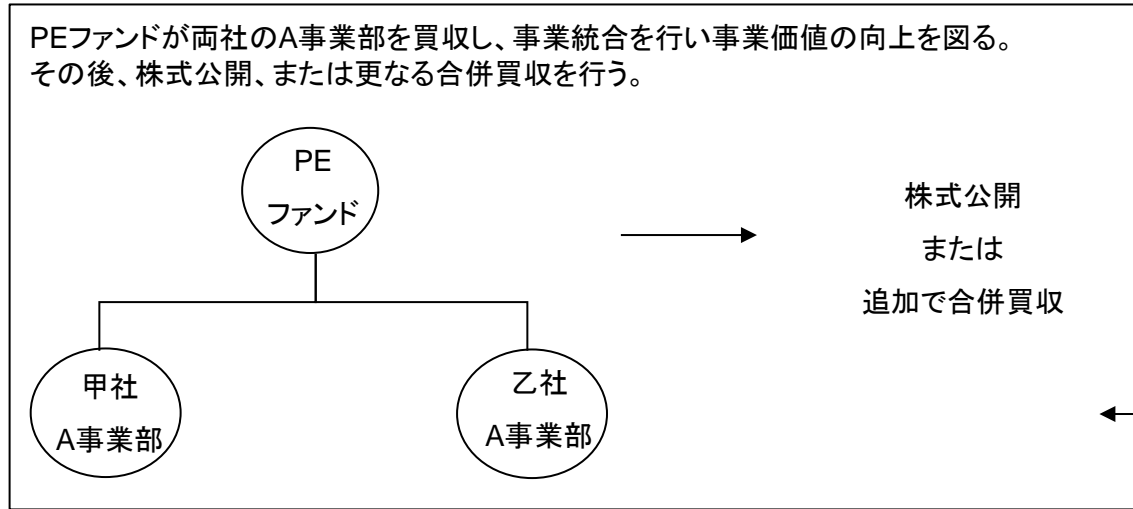
用語集もご参照ください <https://www.fromhc.com/glossary/>

企業再編におけるプライベートエクイティ(PE)の戦略的役割

<企業再編前>



<再編事例>

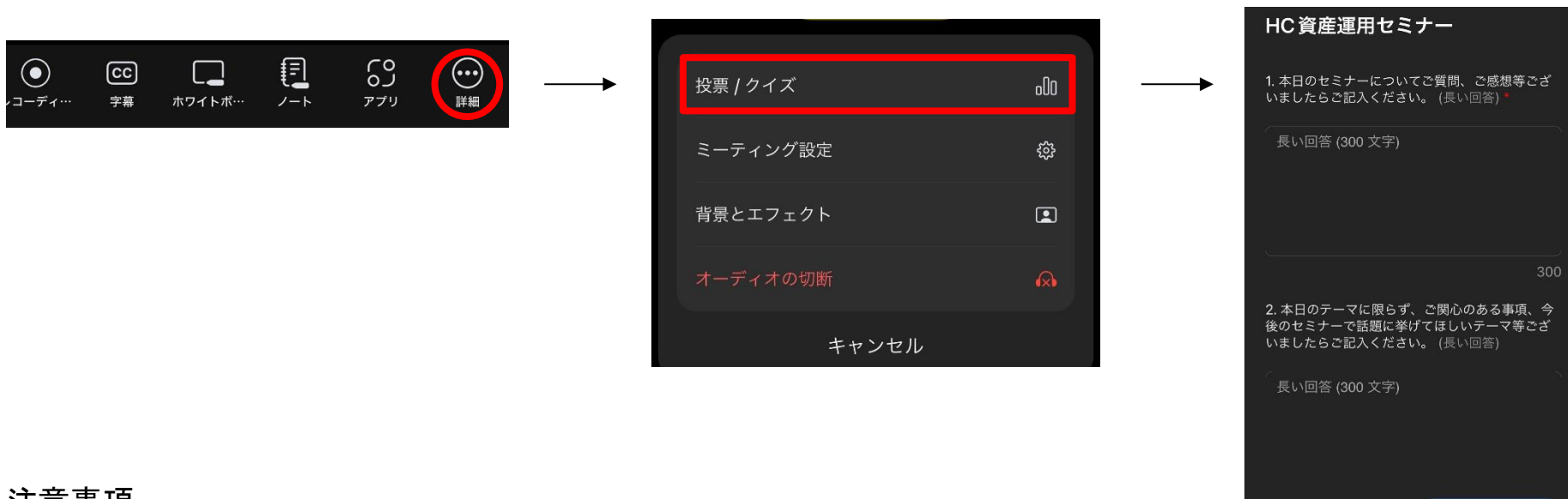


<PEファンドの付加価値>

- 外部リソース、情報と知見の提供
- 事業開発の戦略的パートナー(M&A、提携、顧客、仕入れ先等)
 - 外部プロフェッショナル(弁護士、会計士、コンサルタント等)
 - 銀行、投資銀行
 - 各企業における知見、情報

講演後アンケート/注意事項

今後の運営に活かしたく、ご質問やご意見、ご感想、ご興味あるテーマなどを承っておりますので、ご自由にご意見をお寄せください。
回答方法: 各セミナー講演途上でZoom上で配信します。配信後は一度閉じた場合でも、以下の通り詳細から再表示できます。



注意事項

- 本セミナーは、資本市場における種々の投資対象や投資に関する概念等について解説・検討を行うものであり、当社が行う金融商品取引業の内容に関する情報提供及び関連する特定の金融商品等の勧誘を行うものではありません。
- 本資料中のいかなる内容も将来の投資成果及び将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 本資料の著作権その他知的財産権は当社に帰属し、当社の事前の許可なく、本資料を第三者に交付することや記載された内容を転用することは固く禁じます。